

台湾の研究によると手術のメリットとデメリット、虫垂を切除し、ネットを相談してベストな治療法を選択したい。

発症しやすくなる「また、虫垂を切除して大腸と報告されている。手術で虫垂を切除した7万5979人と、切除しなかった30万3640人を14年間にわたって追跡したところ、大腸がんの発症は、切除した人が切除していない人の1.14倍

腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。

大腸で働くIgA抗体は虫垂で作られています。腸内細菌のバランスが一定の期間で元に戻るのではないかと考えられます。



これで物忘れは怖くないか？ 年齢とともに増える物忘れ。今はインターネットでも困らない場面も少なくなっている。

この状況に警鐘を鳴らすのは、くどうちあき脳神経外科クリニック・工藤千秋院長だ。

「ネット検索は便利ですが、自分で考えたり調べたりするの比べると、脳の活動性はるかに低い。記憶力の素地が失われるのも問題です」

たとえば文章を書く時。かつては言葉や漢字を辞書で調べ、必要に応じて記憶していた。しかし、簡単にネット検索ができる現在は、覚えておく必然性がない。

そのため脳の記憶領域が働かなくなり、記憶力が衰えてしまうという。

一方、米山医院・米山公啓院長は言う。「いちいち辞書を引かなければならないとしたら、誰

ネット検索の脳への影響

も文章を書かなくなるでしょう。脳を活性化させるためには、ぜひネットを活用してブログなどを積極的に書きましょう」

「ネット上では常に新しい情報があふれていて、新しいことにチャレンジする助けになります。だから私は、高齢の方にこそスマホを持つことをおすすめしたいと思います」(米山院長)

工藤院長は、ネットの便利さを認めた上で、あえて「脳にストレスを課す」ことをすすめている。

「ネットショッピングをすれば外出しなくて済みますが、それでは足腰が弱り、脳の衰えにもつながりかねません。便利な時代だけに、あえて歩いたりペンを持つたりすることを心掛けたいものです」

良い意味でストレスのある生活を。(ライター・伊藤あゆみ)

へが崩れる

「切除することは避けたい方が、さるを得ない人も、いたずらいだらう。とはいえ、急にに怯える必要はない。術後3〜4年は大腸がんリリスクが高いということを認識し、最悪の場合は死に至る可能性がある。病状により、便潜血検査や大腸内視鏡検査を受けては虫垂切除が不可避なケースもあるので、専門医に

「いい考え」となる。これが久田さんの生残りのおこうと思つたのである。自分も勉強を重ね、全力をかけて多くの社員から報当者」から「この時代に生きていた証」を期待されるような研修に「担当」に異動としを弊社の新社員たちに「したいとね」

れる暇がないほど仕事に打ち込んだ

久田さんは多を聞きつけて、講演依頼が医師薬局大学、増えていった。会社の職務をこなしながらの講演である。もう、死を恐れている。そんなジョークも飛ばす。2010年から母校の名城大学薬学部、13年から三重大学医学部の非常勤講師も務める。

「勢いに乗って久田さん」

「まう。」

「した」

気なる新刊

血圧と心臓が気になる人のための本

吉川 哲史著

「O型の血液の人は心筋梗塞になりやすい」と本

Book cover for 'Blood Pressure and Heart: A Book for People Who Care About Their Health' by Toshiaki Yoshikawa. The cover features a person's silhouette and text about heart health.

「当か？」「心臓の薬との食べ合わせが良くない食事で何か？」「肉を食べると長生きできるのかの糸口になるはずだ。」